

## 土木工学科 環境プランニングコース

## 生産工学系科目

	1年				2年				3年				4年				卒業要件 (単位数)
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	
必修科目					生産実習Ⅰ 生産実習Ⅱ			2 2								4	
選択条件科目					経営管理 キャリアデザイン キャリアデザイン演習	2 1	2	建設安全管理 生産工学特別講義 技術者倫理 プロジェクト演習 施工管理	2 2 1 2	土木法規 建設技術管理工学	2 2				6 以上		
合計																10 以上	

※ 生産工学系科目は、在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。

## 専門教育科目

	1年				2年				3年				4年				卒業要件 (単位数)	
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年		
必修科目	応用力学Ⅰ 応用力学Ⅱ	2 2			構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 土質力学Ⅰ 土質力学Ⅱ 水理学Ⅰ 水理学Ⅱ コンクリート工学 測量学Ⅰ	2 2										20		
専門工学科									水環境浄化システム 資源再生工学	2 2	2 2	水資源工学 緑化環境システム	2 2			6 以上		
選択条件科目群Ⅰ									環境工学 海岸工学 河川工学 港湾工学 リモートセンシング 数値計算法	2 2	2 2	情報管理	2 2			10 以上		
選択条件科目群Ⅱ									道路工学 土木計画学 応用測量学 施工技術	2 2	2 2	エネルギー・物質応用学	2 2			10 以上		
選択条件科目群Ⅲ	土木材料学 土木技術史	2 2			上水環境システム 測量学Ⅱ 橋梁工学 鉄筋コンクリート工学	2 2	2 2									10 以上		
必修科目	土木生産製図	2 2			土木設計製図Ⅰ 測量実習Ⅰ	2 2	2 2	土木設計製図Ⅱ	2 2	2 2	卒業研究	2 2		4 4	12			
実技科目									土木実験Ⅰ 土木実験Ⅱ 土木実験Ⅲ	2 2 2	(2) (2) (2)					2 以上		
選択科目	フレッシュマンセミナー	1 1			測量実習Ⅱ	2 2		土木工学演習 ゼミナール 応用測量実習 土木設計製図Ⅲ コンピュータデザイン演習	1 2 1	1 2 2								
合計																72 以上		

赤色文字の科目は必修科目

## 1 卒業研究着手条件

総修得単位数 100 単位以上

## 2 卒業要件

総修得単位数 124 単位以上 (下記条件を含む)

- 1) 教養科目 20 単位以上 (詳細は20 ページ参照)
- 2) 基礎科学科目 22 単位以上 (詳細は21 ページ参照)
- 3) 生産工学系科目 10 単位以上 (必修を含む)
- 4) 専門教育科目 72 単位以上 (下記条件①②を含む)

## ① 専門工学科目

- 必修科目 20 単位
- 選択条件科目群Ⅰ 6 単位以上
- 選択条件科目群Ⅱ 10 単位以上
- 選択条件科目群Ⅲ 10 単位以上

## ② 実技科目

- 必修科目 12 単位
- 選択条件科目群Ⅳ 2 単位以上

※ 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位 (科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目) 及び生産工学系科目で10 単位を超えて修得した単位を最大12 単位まで専門教育科目の72 単位内に算入できる。

又、あらかじめ認められた他大学 (東邦大学との単位互換) や他学部の科目 (相互履修科目) 等でも、教養科目・基礎科学科目又は専門教育科目に算入できることがある。(詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照)

※ マネジメントコースにおいて修得した単位は、環境プランニングコースに移行した場合、卒業に必要な単位に算入することができる。

※ 生産実習Ⅰ・Ⅱについては、別途履修条件が設定される場合がありますので93 ページを参照してください。

## 土木工学科 都市コース

## 生産工学系科目

	1年			2年			3年			4年			卒業要件 (単位数)
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	
必修科目					生産実習Ⅰ 生産実習Ⅱ			2 2					4
選択条件科目					経営管理 キャリアデザイン キャリアデザイン演習	2 1		建設安全管理 生産工学特別講義 技術者倫理 プロジェクト演習 施工管理	2 2 1 2	土木法規 建設技術管理工学	2 2		6 以上
合計													10 以上

※ 生産工学系科目は、在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。

## 専門教育科目

	1年			2年			3年			4年			卒業要件 (単位数)
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	
必修科目	応用力学Ⅰ 応用力学Ⅱ	2 2			構造力学Ⅰ 構造力学Ⅱ 土質力学Ⅰ 土質力学Ⅱ 水理学Ⅰ 水理学Ⅱ コンクリート工学 測量学Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2							20
専門工学科目					都市システム工学 都市防災工学	2		2	建設システム工学 景観工学	2 2			6 以上
選択条件科目群Ⅰ					コンクリート構造学 構造工学 耐震工学 地盤工学 トンネル工学 計測工学	2 2 2 2 2 2		メンテナンスシステム	2				10 以上
選択条件科目群Ⅱ	土木材料学 土木技術史	2 2		上水環境システム 測量学Ⅱ 橋梁工学 鉄筋コンクリート工学	2 2 2 2		道路工学 土木計画学 応用測量学 施工技術	2 2 2 2	エネルギー物質応用学	2			10 以上
必修科目	土木生産製図	2		土木設計製図Ⅰ 測量実習Ⅰ	2		土木設計製図Ⅱ	2	卒業研究		4		12
選択条件科目群Ⅳ					土木実験Ⅰ 土木実験Ⅱ 土木実験Ⅲ	2 2 2	(2) (2) (2)						2 以上
選択科目	フレッシュマンセミナー	1		測量実習Ⅱ	2		土木工学演習 ゼミナール 応用測量実習 土木設計製図Ⅲ コンピュータデザイン演習	1 2 1					
合計													72 以上

赤色文字の科目は必修科目

## 1 卒業研究着手条件

総修得単位数 100 単位以上

## 2 卒業要件

総修得単位数 124 単位以上 (下記条件を含む)

1) 教養科目 20 単位以上  
(詳細は20 ページ参照)

2) 基礎科学科目 22 単位以上  
(詳細は21 ページ参照)

3) 生産工学系科目 10 単位以上 (必修を含む)

4) 専門教育科目 72 単位以上  
(下記条件①②を含む)

## ① 専門工学科目

必修科目 20 単位  
選択条件科目群Ⅰ 6 単位以上  
選択条件科目群Ⅱ 10 単位以上  
選択条件科目群Ⅲ 10 単位以上

② 実技科目  
必修科目 12 単位  
選択条件科目群Ⅳ 2 単位以上

※ 他学科・他コースの専門教育科目で修得した単位 (科目担当者に許可を得たうえで受講登録した科目) 及び生産工学系科目で10 単位を超えて修得した単位を最大12 単位まで専門教育科目の72 単位内に算入できる。

又、あらかじめ認められた他大学 (東邦大学との単位互換) や他学部の科目 (相互履修科目) 等でも、教養科目・基礎科学科目又は専門教育科目に算入できることがある。(詳細は年度初めのガイダンス時に配布する資料を参照)

※ マネジメントコースにおいて修得した単位は、都市コースに移行した場合、卒業に必要な単位に算入することができる。

※ 生産実習Ⅰ・Ⅱについては、別途履修条件が設定される場合がありますので93 ページを参照してください。

## 土木工学科 マネジメントコース

## 生産工学系科目

	1年				2年				3年				4年				卒業要件数
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	
必修科目					生産実習 I (S)			2									6
選択条件科目					生産実習 II (S)			2									
技術者倫理 (S)					技術者倫理 (S)	2		2									
経営管理(S)					建設安全管理(S)	2		1									
キャリアデザイン(S)		2			プロジェクト演習(S)			2									
キャリアデザイン演習(S)		1			施工管理(S)												4以上
合計																	10以上

※ 生産工学系科目は、在籍する学科・コースに設置された科目を履修しなければならない。

## 専門教育科目

	1年				2年				3年				4年				卒業要件数
	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	科目名	前期	後期	通年	
必修科目	応用力学 I (S)	2			構造力学 I (S)	2											
	応用力学 II (S)		2		構造力学 II (S)		2										
	応用力学演習 I (S)	1			構造力学演習 I (S)	1											
	応用力学演習 II (S)		1		構造力学演習 II (S)		1										
	土質力学 I (S)				土質力学 I (S)	2											
	土質力学 II (S)				土質力学 II (S)		2										
	土質力学演習 I (S)				土質力学演習 I (S)	1		1									
	土質力学演習 II (S)				土質力学演習 II (S)		1										
	水理学 I (S)				水理学 I (S)	2											
	水理学 II (S)				水理学 II (S)		2										
	水理学演習 I (S)				水理学演習 I (S)	1		1									
	水理学演習 II (S)				水理学演習 II (S)		1										
	コンクリート工学(S)				コンクリート工学(S)	2											
	測量学 I (S)		2		測量学 I (S)												
選択条件科目群 I					土木計画学(S)	2			テクニカルイングリッシュ I (S)	2			国際建設情報(S)	2			28
									テクニカルイングリッシュ II (S)	2			建設プロジェクトマネジメント(S)	2			6以上
													情報管理(S)	2			
選択条件科目群 II	土木材料学(S)	2			橋梁工学(S)	2			構造工学(S)	2							
	土木技術史(S)	2			鉄筋コンクリート工学(S)	2			地盤工学(S)	2							
									海岸工学(S)	2							
									河川工学(S)	2							
									港湾工学(S)	2							
									道路工学(S)	2							
									環境工学(S)	2							
									施工技術(S)	2							
必修科目	土木生産製図(S)	2			土木設計製図 I (S)	2			土木設計製図 II (S)	2			卒業研究(S)	4			12
選択条件科目群 III					測量実習 I (S)	2											
選択科目	フレッシュマンセミナー(S)	1															
合計																	72以上

赤色文字の科目は必修科目

## 1 卒業研究着手条件

総修得単位数 100 単位以上

## 2 卒業要件

総修得単位数 124 単位以上 (下記条件を含む)

1) 教養科目 20 単位以上  
(詳細は23 ページ参照)

2) 基礎科学科目 22 単位以上  
(詳細は23 ページ参照)

3) 生産工学系科目 10 単位以上 (必修を含む)

4) 専門教育科目 72 単位以上  
(下記条件①②を含む)

## ①専門工学科目

必修科目 28 単位  
選択条件科目群 I 6 単位以上  
選択条件科目群 II 20 単位以上

## ②実技科目

必修科目 12 单位  
選択条件科目群 III 2 単位以上

※ 生産工学系科目で10 単位を越えて修得した単位は、最大4 単位まで専門教育科目の72 単位内に算入できる。

※ 生産実習 I (S)・II (S)については、別途履修条件が設定される場合がありますので93 ページを参照してください。